



会 長 藤 本 保  
幹 事 安 井 亜 紀 子

会長スローガン

「ロータリーを愉しむ」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2014～15年度  
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

R I 会 長  
RI第2720地区ガバナー  
大分第4グループガバナー補佐

ゲイリーC.K.ホァン  
小 山 康 直  
赤 川 治 之

## ■ 本日のプログラム (1月19日)

12:30	点	鐘
	会	食
	ロータリーソング	「それでこそロータリー」
	ゲスト・ビジターの紹介	会 長 藤 本 保
	会長の時間	会 長 藤 本 保
	出席報告	出席担当 藤 田 敬 治
	幹事報告	幹 事 安 井 亜 紀 子
	委員会報告	「関係委員会」
	ニコニコタイム	坂 本 肇

13:00 創立30周年記念行事についての全員協議会

## ■ 第20回例会の記録 (1月7日)

大分市内 8 R C 新春合同例会

・出席報告 (1月7日)

会 員 総 数	17名 (うち名誉会員 1名)
1 月 7 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	13 名
出 席 率	81.25 %
ゲ ス ト	2 名
ビ ジ タ ー	2 名
12 月 15 日	
修 正 出 席 率	86.67 %

(サインのみ受付)

## ■ 次週の例会 (第22回 1月26日(月) )

ゲスト卓話 飯田 裕美 様 (株)アドコンセプト)

### ロータリーソング 【それでこそロータリー】

どこであってもやあとと言おうよ	遠い時には手を振り合おうよ
見つけた時にゃ	それでこそ
おいと呼ぼうよ	ローローロータリー

## 新年のご挨拶

RI第2720地区ガバナー 小山 康直

新年明けましておめでとうございます。

田中作次RI2012～2013年度会長、中村靖治バストガバナー RLI日本事務局長をお迎えし、私達大分第4グループの今年のロータリー活動がこのように晴れやかスタートできますこと、大分中央ロータリークラブの皆様の計らいに感謝しております。

昨年はガバナーエレクトとして皆様の激励を受、サンディエゴに旅立ったことが昨日のように思い起こされます。

ゲリーC. K. ホァン会長のRIテーマ「ロータリーに輝きを」を受けて、地区スローガンを「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」と設定しました。

皆様のご協力で第2720地区では新しい第一歩を踏み出したクラブが数多く見受けられました。早いものでもう上半期が過ぎ、そろそろ上半期を振り返り、下半期に向けて新しくエネルギーを注入する時です。

そうした時期に、田中元RI会長がパネルディスカッションでロータリーを語っていただける最高の例会となりました。

ロータリーは知れば知るほどロータリーが好きになります。そのためにも学ぼうという姿勢が何よりも必要です。

今年は今まで以上にロータリーに浸って思いっきりロータリーを楽しんでいただきますようお願いします。

## 幹事報告

大分中央RC 近 信文

1. 地区大会のご案内  
日 時：2015年3月21日(土)～22日(日)  
場 所：iichiko総合文化センター
2. 会長エレクト研修セミナーのご案内  
日 時：2015年3月28日(土)～29日(日)  
場 所：(熊本)
3. 地区研修・協議会のご案内  
日 時：2015年5月10日(日)  
場 所：(熊本)
4. サンパウロ国際大会のご案内  
旅行期間：2015年6月4日(木)～6月12日(金)5泊9日

## ニコボックス

★大分中央RC S.A.A. 村上新治  
恒例によりまして、年男男女女の方々をご紹介いたします。今年も益々のご活躍を祈念いたしまして、1口お願い致します。  
高山泰四郎会員

皆様、明けましておめでとうございます。

年末・年始は9連休の方もいらっしゃるのではないかと思います。本日、市内8ロータリークラブの会員の方々にお集まり頂き、新春合同例会を迎えられたことに心から感謝申し上げます。

昨年は夏の猛暑に加え、10月の連休には台風が襲来し、冬になると豪雪となって大分県でも元旦に雪が降るなど、これも地球温暖化の影響なのでしょうか、天候の環境変化が感じられるところです。

一方、社会に目を転じると、人口減少と高齢化によって労働力の有効的な確保が課題となっており、現在の労働環境がそのまま継続することは非常に困難であることが見込まれています。

また、人口の都市への集中によって、人口減少と高齢化は地方から進んで行くこととみられており、日本創生会議の試算では、大分県では、2040年までに20歳から39歳までの女性が5割以上減少する可能性が80パーセントとされています。特に、地方で生活する私たちにとって、地域をどう創生して行くかは喫緊の課題です。

このような社会構造の変化は、国の財政にも影響するもので、相続税の非課税枠の変更や、高額医療費の負担額の変更など、今後とも財政の関係で租税などの個人負担は増加して行かざるを得ないものと思われます。

さらに、社会の変化は法制度分野でも顕著で、基本的な法律が変わるといって歴史の変革期を迎えていると指摘されています。具体的には、市民生活での最も基本的な法律である民法は、本年の通常国会に改正案が提出される予定となっています。また、刑事関係では、法制度審議会の刑事司法制度特別部会から、新たな刑事司法の構築に関して答申が出され、日本型司法取引など刑事手続に大きな変化をもたらす方向での論議がなされています。

それ以外での法律でも、改正された会社法が本年5月に施行されますし、商事取引法も運送法制を中心に100年ぶりの改正が議論されています。さらに、番号法によるマイナンバーの利用が本年から順次利用されることになり、この制度利用が行政だけでなく民間事業者にも影響することになります。

このような社会の変化にどのように向き合っていくかは非常に難しい問題です。

私が所属している日本弁護士連合会では、こうした問題に対して様々な政策提言を行っていますが、私自身は、政策提言などを議論することは余り得意ではなく、具体的な紛争を処理したり、現在の法制度を検討したりすることの方が向いていると感じています。やはり、人には向き、不向きがありますので、自分のできるところに力を入れる、「先ずは隗より始める」しかないのではないかと思います。

そして、このように自分にできること以外の点を補って行くためには、そのためのチャンネルをいかに多く持つことができるかが重要ではないかと思います。そのチャンネルは、色々な方法で確保することが考えられますが、その一つには仲間も挙げられるでしょう。

そこで、ロータリーを見直してみると、ロータリーには様々な業種の会員がいらっしゃいます。まさに、ロータリーの仲間は社会への多様なチャンネルの一つという気がします。

年頭に当たって、これからの変化の時代において、このようなロータリーの意義を改めて感じたところです。

## ごあいさつ

次期ガバナー補佐 高山泰四郎(大分1985RC)

大分市内8ロータリークラブの皆様、明けましておめでとうございます。初日の光と共に、輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

次年度の次期ガバナー補佐を務めさせていただきます。大分1985ロータリークラブの高山です。ロータリー歴34年、職業分類は「印刷」です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ロータリーは毎週の例会に出席することが最も大切であります。学生時代の親友でありまして、毎週必ず会うという事はありません。ロータリーが提供する「毎週の出会い」の機会は、親友以上のものがあります。

毎週の例会で出会い、触れ合う中で、お互いに切磋琢磨し、自らを磨き、向上させてゆくことがロータリーの奉仕の原点となります。ロータリーはそれぞれ価値観の異なる人同士の集まりです。お互いの意見の相違を認め合い、それを乗り越えてゆくことが求められます。正にポールハリス氏が大切にされた「寛容」の精神であります。毎週の出会いを大切にしながら、日々のロータリーライフを楽しく進めましょう。一年間宜しくお願い致します。

次期当番クラブ会長 木村 成淑(大分1985RC)

大分1985RCの木村と申します。次年度当番クラブの会長ということで諸先輩方をさしおいて、ご挨拶させていただきます。

新年を迎えまして、NHKの大河ドラマがスタートしました。幕末の長州藩の様々な歴史上の人物が登場します。その中に吉田松陰さんが出てまいります。俳優の伊瀬谷さんが演じています。かなり精悍な松陰さんになりそうですが、その松陰さんが残した言葉に「大事を断ぜんと欲すれば先ず成敗を忘れよ。」というのがございます。私なりに解釈させていただければ「行動を起こす時に大事だと思えば、良い結果だろうが、悪い結果だろうがやるべきだ。当然結果も重要ですが、行動によって変化が必ず起きる。その変化が組織や個人を成長させていく。」という意味ではないかと思います。

ロータリーにおきましては次年度に小さな事かもしれませんが会長皆様方と力を合わせて行動を起こしていきたいと思っております。そして変化を少しずつ起こしながら皆様とロータリー活動が楽しめるように自分自身も成長したいと思っております。

最後に今年一年が皆様方にとって良い一年となりますようにご祈念申し上げます。

## ゲストの紹介

ゲスト: 田中 作次様(2012-2013年度 RI 会長)、中村 靖治様(RLI日本支部 事務局長)